

選手のみなさん

試合に出るとき、ぜひ守ってください

新日本スポーツ連盟 全国テニス協会

< はじめに >

第34回全国スポーツ祭典テニス大会は、高知県高知市春野総合運動公園テニスコートで行われます。本大会は日本テニス協会発行「JTAテニスルールブック2022」の規定に準じて行います。また、長年積み重ねてきた当連盟の「全国スポーツ祭典」や「選手権大会」の慣習も生かして行います。

< 競技上の注意事項 >

1. 天候その他により試合の有無が不明な場合でも、定刻までに会場に参集してください。
高知市春野総合運動公園テニスコートは、水はけが良いですが、試合の有無を自分で判断しないこと。
2. 受付を1日目、2日目とも指定時間までに済ませてください。
3. 試合方法は、本戦は1セットマッチ(6-6 7Pタイブレーク)で行い、準決勝から8ゲームスプロセットマッチ(8-8 7Pタイブレーク)で行います。
コンソレーションは、1セットマッチ(6-6 7Pタイブレーク・ノーアドバンテージ)で行います。
4. ウォームアップについて
 - ① 本戦は5分以内とし、コンソレーションはサービス4本のみとします。
 - ② ウォームアップ時もテニスウエアを着用すること。
5. 試合中の事故によるケガ(打撲、出欠、捻挫、肉離れなど)は申告により1部位の症状につき1回のみ3分間の自己治療時間を認めます。
筋けいれんによる治療時間は認められません。
尚、会場には医師、トレーナーは常駐しておりません。
各自「自己責任」といたしますので、ご承知おきください。
6. ロービングアンパイアを2~3面に1人配置します。
ロービングアンパイアの権限は、試合前はウォームアップ時間、着用するウエア(ロゴ)の指導、試合中に生じた問題の対応などをお願いしています。
試合中は、①不正確な判定のオーバールール ②フットフォールのコール
③時間の管理などで選手の皆さんを指導します。

< 服装について >

- * 「JTAルールブック2022を原則とします。試合に出る前に確認し、相応な服装で参加すること。ウエアの適否は、レフェリーが最終判断しますが、必要に応じロービングアンパイアより、服装の交換が指示されます。
- * テニスウエアでも試合と練習のウエアは違います。模様が大きいウエアは練習用で、試合用ではないので注意すること。

- * テニスウェアとは
 - ・ 男子…シャツとショーツ
 - ・ 女子…ワンピース シャツとスカートまたはショーツ

※ セーター、カーディガン、ベストは認める。

- * 着用できない服装
 - ・ テニスに不適切なTシャツ、ランニングシャツ、ジーンズなど
 - ・ ロゴの数や大きさが不適切なウェアなども
 - ・ スパッツ(医療製品)には、13cm²以下の製造業者ロゴ1つと規制されています。気をつけること。

※ ロゴについて…JTAルールブック2022が原則となります。ルールブック記載のロゴ規定一覧表や、それを具体化したシャツやパンツの図、実際のロゴの大きさの図などは、各県テニス協議会や役員の手元にありますので、参考にしてください。

- * 例外規定
 - ・ 長ズボンの着用…ルールブックでは、レフェリーの許可がないと、ウォームアップ以外で長ズボンは着用できないとしていますが、当大会では、開催時期が11月であること、参加選手の年齢規制がないことなどを考慮し、着用を認めています。
 - ・ レフェリーの許可…天候等により、レフェリーが試合中のウォームアップ用服装を許可した場合。(全体に連絡されます。)

< その他の注意事項 >

1. 大会役員の指示に従い、速やかな試合進行にご協力ください。
2. プレーヤーは試合中いかなるコーチングも受けられません。
3. コート内では携帯電話の電源を切ってください。(コーチングとみなされます)
4. 本大会はすべての選手を公平に扱います。

・新日本スポーツ連盟は「フェアプレイの精神で試合を！！」を呼びかけています。

- フェアプレイとは
- ① ルールを守る
 - ② 対戦相手をリスペクト(尊敬し信頼すること)
 - ③ スポーツマンシップに乗っ取って試合を行う

・セルフジャッジの5原則を守りましょう！！

試合中には、時としてトラブルが発生します。よりフェアな試合がスムーズに行えるよう次の事を守ってください。

- ① 判定が難しい場合は「グッド」(相手に有利に)
- ② 「アウト」「フォールト」はボールとラインの間に、はっきりと空間が見えたとき
- ③ サーバはサーブを打つ前、レシーバに聞こえる声でスコアをアナウンス
- ④ ジャッジコールは相手に聞こえる声と、相手に見えるハンドシグナルを使って速やかに
- ⑤ コート外の人にはセルフジャッジへの口出しはしない